

## 2011年度～2020年度学術論文優秀賞受賞一覧

年度	氏名	受賞研究論文名
2020	安藤嘉子, 土田敏恵, 片岡ひとみ, 酒井透江, 松原康美, 渡邊光子, 三富陽子, 藤井誠, 木戸倫子, 大野ゆう子	(英文論文) A cross-sectional study on the differences among age groups in independence for stoma management in Japan (日本における年齢群別ストーマ管理の自立の違いに関する横断的研究) (JWOCM学会誌23巻3号: 305-317, 2019)
2019	飯坂真司, 真田弘美, 安部正敏, 田中秀子	地域高齢者に対するスキフレイルスクリーニングツールの開発と妥当性の評価 (JWOCM学会誌22巻3号: 287-296, 2018)
2018	野沢恭介, 玉井奈緒, 峰松健夫, 北村言, 三枝真心, 天池光, 真田弘美	(英文論文) Situation of occurrence and morphological characteristics of pressure ulcers among inpatients with mental illness (精神疾患を有する入院患者における褥瘡の発生状況とその形態的特徴) (JWOCM学会誌21巻1号: 10-24, 2017)
2017	堀紀子, 玉井奈緒, 野口博史, 仲上豪二郎, 須釜淳子, 森武俊, 真田弘美	Development and assessment of air mattress with independent air cell pressure control responsive to interface pressure distribution (JWOCM学会誌20巻3号: 300-309, 2016)
2016	正源寺美穂, 湯野智香子, 中田晴美, 下出弘美, 榎原千秋, 平松知子	急性期病院における高齢患者に対する早期排尿自立支援プログラムの効果 ー尿道カテーテル留置からの離脱と排尿行動の自立にむけた取り組みー (JWOCM学会誌19巻3号: 336-345, 2015)
2015	上山真美, 小泉美佐子	脳血管疾患患者における尿道留置カテーテルから自排尿獲得に向けたケアプロトコルの開発と有用性 (JWOCM学会誌18巻4号: 340-347, 2014)
2014	松尾淳子, 福田守良, 井内映美, 西澤知江, 大桑麻由美, 須釜淳子, 紺家千津子, 真田弘美	ベッドメイキングの違いがエアマットレスの圧再分配機能に及ぼす影響 (JWOCM学会誌17巻1号: 33-39, 2013)
2013	大江真琴, 真田弘美, 長瀬敬, 大橋優美子	ー大学病院の糖尿病患者における足部の実態調査ー インターナショナル・コンセンサスのリスク分類に基づいてー (JWOCM学会誌16巻3号: 268-277, 2012)
2012	西澤知江, 戸ヶ里泰典, 真田弘美, 須釜淳子	皮膚・排泄ケア認定看護師が褥瘡管理体制を組織化するための調整力自己評価尺度開発における初期的研究 ー質的帰納的研究成果に基づいた尺度項目の信頼性と妥当性の検証ー (JWOCM学会誌, 15巻4号: 282-291, 2011)
2011	鈴木康之, 高坂哲, 古田昭, 本田真理子, 穎川晋	急性疾患回復期高齢尿閉患者の自力排尿機能早期評価の試みー意欲の指標の有用性ー (JWOCM学会誌, 14巻3号: 252-257, 2010)